

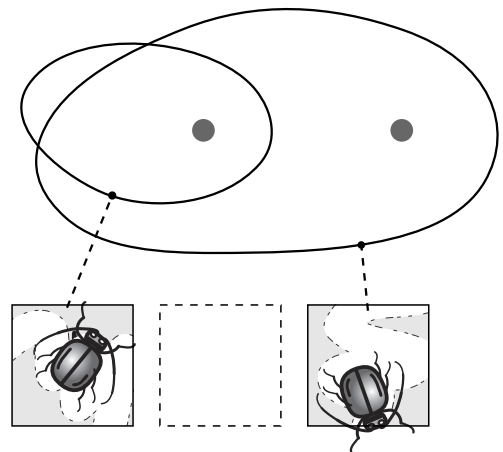
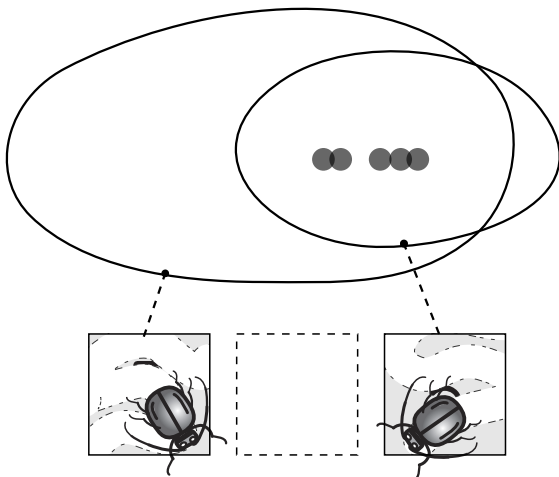
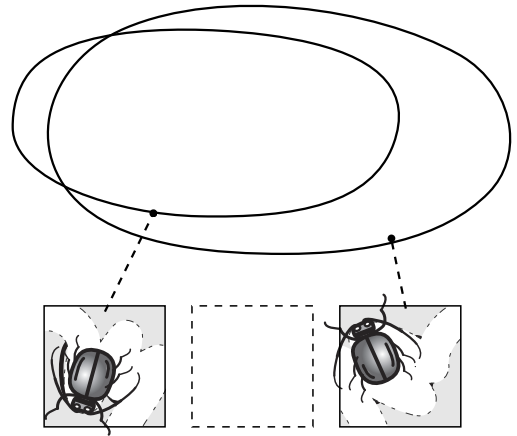
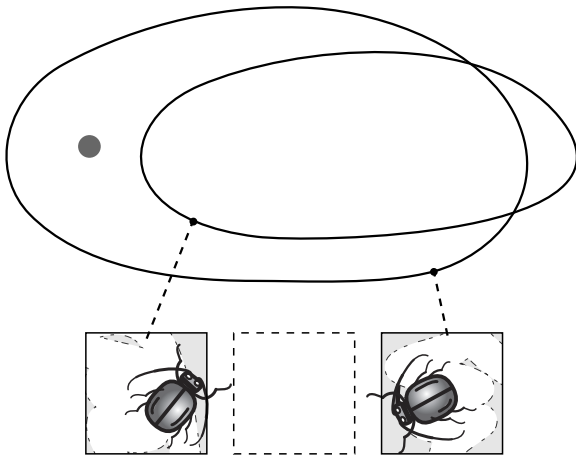
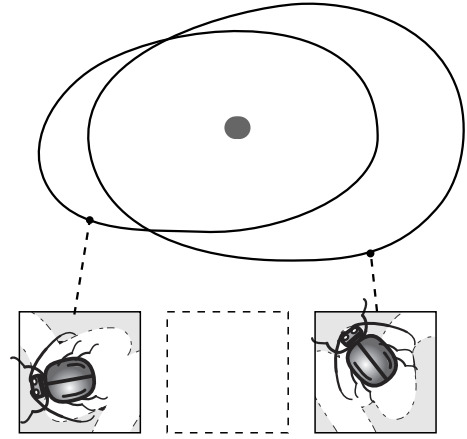
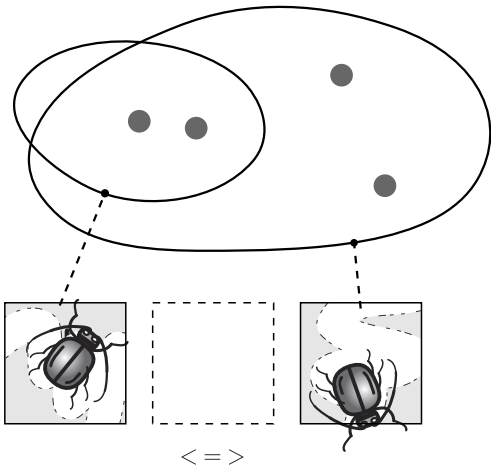
1) 四角の中の数字が「スジ虫」に食べられたと話す。
2) 部分の囲みと全体の囲みのどちらが多くを囲んでいるか(または同じか)を、計数を離れて考えさせる。
3) 等号・不等号を書いて示させる。
4) 抽象性が高いので困難な場合は深追いしないこと。

a) 全体Bと部分Aの関係を考える課題。幼児は部分Aを考えたらずと全体Bの全体性が消失し、部分Aの補集合Aとみだし偽装し部分と全体の認識を誘う試みである。しかし比較しえなぐなることとされ、部分A集合Aと部分と全体の認識は、引き算の理解の前提となる。

評
Date /
Note



□に <か >か =をかきいれよう。



< = >